



# クラシエグループ「知育菓子®」 におけるデザイン保護の取り組み

クラシエフーズ株式会社 マーケティング室 副室長 有賀文威  
クラシエホールディングス株式会社 知的財産権センター 課長 松岡久夫

## 1 クラシエグループについて

### 1) 沿革

当社は、1887（明治20）年に東京綿商社として東京府下鐘ヶ淵に創立され、社名を鐘淵紡績（株）に改称し紡績事業を長く行ってきました。戦後、繊維事業の不振から消費財事業へ多角化を進めましたが、2000年以降経営体制を刷新するに至りました。

2007（平成19）年より社名を「カネボウ」から「クラシエ」に改名し、トイレタリー、薬品、食品の消費財3企業のメーカーとして新たにスタート致しました。

クラシエのコーポレートスローガンが2020年1月より新しく「夢中になれる明日 Kracie」になりました。クラシエの商品をきっかけに夢中になれる人が増えることで、続いていく明日に役立つ企業で

ありたいという思いが込められおり、次の100年に向けて歩を進めています。

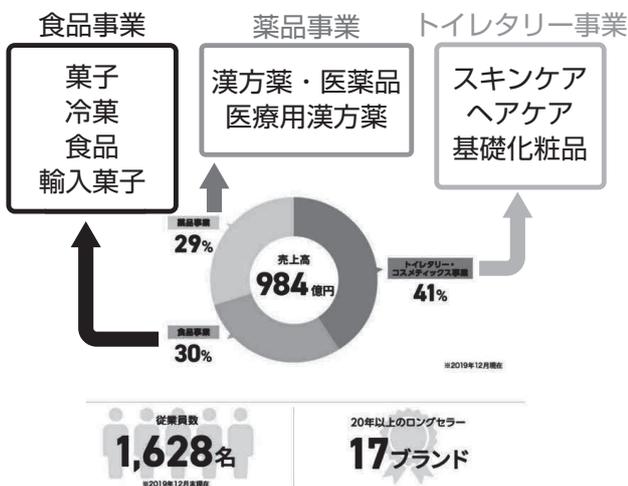
### 2) グループ概要

#### ①全体構成

当社は、東京港区海岸にあり、売上984億円、従業員1628人（2019年12月時点）のグループ企業です。

2012年（平成24年）にホーユー（株）傘下に入り、クラシエホールディングス（株）とトイレタリー、薬品、食品の消費財3会社で構成され、その事業構成比は概ね3割程度づつとなっています。20年以上のロングセラーブランドも17ある一方で、新ブランド・新商品開発、海外への展開も積極的に拡大しています【図1】。

●図1 当社グループ概要



●図2 主なトイレタリーと薬品

